

山口県医師会の活動等に関するアンケート調査の結果について

[報告: 常任理事 今村 孝子]

平成 29 年度の広報部門の新規事業として、山口県医師会の存在及び活動等について県民にどれだけ認知されているのかを調査し、今後の活動に活かすことを目的としてアンケート調査を実施した。アンケートの対象者は、本年度開催した①山口県医学会総会(平成 29 年 6 月 11 日(日))、

②県民の健康と医療を考える会主催(10 月 15 日(日))、③山口県医師会主催(11 月 12 日(日))の 3 つの県民公開講座の参加者とした。参加者約 2,200 名のうち 953 名から回答を得たので、その結果について報告する。

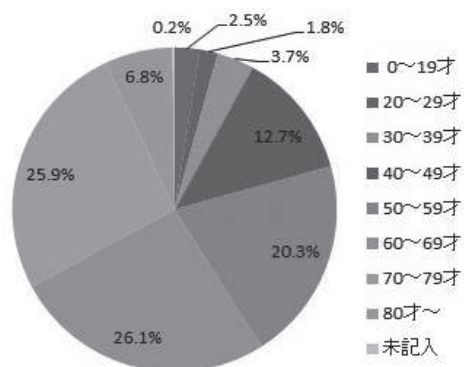
① 6 月 11 日(日)「山口県医学会総会」	参加者数: 約 1,500 名、回収数: 468
② 10 月 15 日(日)「県民公開講座」	参加者数: 約 160 名、回収数: 126
③ 11 月 12 日(日)「県民公開講座」	参加者数: 約 530 名、回収数: 359
	計 : 953

1. お住まいの地域

	①		②		③		合計	
山口市	270	57.7%	79	62.7%	190	52.9%	539	56.6%
宇部市	46	9.8%	15	11.9%	39	10.9%	100	10.5%
防府市	51	10.9%	9	7.1%	39	10.9%	99	10.4%
周南市	21	4.5%	6	4.8%	15	4.2%	42	4.4%
山陽小野田市	20	4.3%	3	2.4%	13	3.6%	36	3.8%
下関市	13	2.8%	1	0.8%	13	3.6%	27	2.8%
萩市	1	0.2%	3	2.4%	16	4.5%	20	2.1%
光市	12	2.6%	2	1.6%	6	1.7%	20	2.1%
長門市	4	0.9%	4	3.2%	5	1.4%	13	1.4%
岩国市	7	1.5%	0	0.0%	5	1.4%	12	1.3%
下松市	5	1.1%	1	0.8%	4	1.1%	10	1.0%
美祿市	5	1.1%	2	1.6%	2	0.6%	9	0.9%
熊毛郡	3	0.6%	0	0.0%	3	0.8%	6	0.6%
柳井市	3	0.6%	0	0.0%	1	0.3%	4	0.4%
周防大島町	1	0.2%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.1%
県外	2	0.4%	0	0.0%	3	0.8%	5	0.5%
未記入	4	0.9%	1	0.8%	5	1.4%	10	1.0%

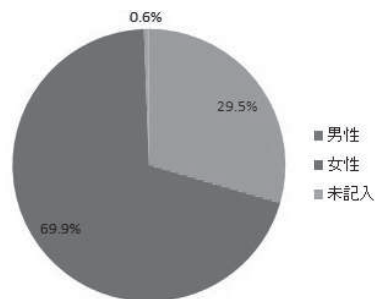
2. 年齢

	①		②		③		合計	
0～19才	22	4.7%	0	0.0%	2	0.6%	24	2.5%
20～29才	10	2.1%	0	0.0%	7	1.9%	17	1.8%
30～39才	17	3.6%	1	0.8%	17	4.7%	35	3.7%
40～49才	58	12.4%	5	4.0%	58	16.2%	121	12.7%
50～59才	85	18.2%	26	20.6%	82	22.8%	193	20.3%
60～69才	119	25.4%	39	31.0%	91	25.3%	249	26.1%
70～79才	132	28.2%	36	28.6%	79	22.0%	247	25.9%
80才～	25	5.3%	19	15.1%	21	5.8%	65	6.8%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	2	0.6%	2	0.2%



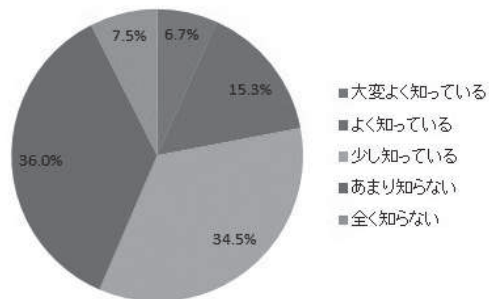
3. 性別

	①		②		③		合計	
男性	157	33.5%	40	31.7%	84	23.4%	281	29.5%
女性	311	66.5%	86	68.3%	269	74.9%	666	69.9%
未記入	0	0.0%	0	0.0%	6	1.7%	6	0.6%



4. 本会の存在や活動内容

	①		②		③		合計	
大変よく知っている	25	5.3%	22	17.5%	17	4.7%	64	6.7%
よく知っている	81	17.3%	17	13.5%	48	13.4%	146	15.3%
少し知っている	168	35.9%	45	35.7%	116	32.3%	329	34.5%
あまり知らない	161	34.4%	35	27.8%	147	40.9%	343	36.0%
全く知らない	33	7.1%	7	5.6%	31	8.6%	71	7.5%



5. どのような方法で知ったか（複数回答可）

	①		②		③		合計	
ニュース（テレビ・ラジオ）	62	22.6%	10	11.9%	28	15.5%	100	18.6%
記事（新聞、雑誌）	140	51.1%	23	27.4%	73	40.3%	236	43.8%
ポスター・チラシ	219	79.9%	55	65.5%	165	91.2%	439	81.4%
イベント・講習会	76	27.7%	28	33.3%	56	30.9%	160	29.7%
ホームページ	18	6.6%	8	9.5%	9	5.0%	35	6.5%
その他（身内、友人、医療機関等）	48	17.5%	22	26.2%	42	23.2%	112	20.8%

6. どのような活動をご存知か（複数回答可）

	①		②		③		合計	
ホームページでいろいろな情報を発信	60	21.9%	24	28.6%	36	19.9%	120	22.3%
山口県医師会報の発行	83	30.3%	25	29.8%	41	22.7%	149	27.6%
病気の予防や治療を知らせる 県民公開講座の開催	151	55.1%	50	59.5%	134	74.0%	335	62.2%
花粉情報の提供	125	45.6%	32	38.1%	63	34.8%	220	40.8%
感染症情報（ノロウイルス、 インフルエンザ等）を提供	97	35.4%	41	48.8%	68	37.6%	206	38.2%
山口県の医師（勤務医）確保の ための活動	59	21.5%	26	31.0%	21	11.6%	106	19.7%
山口県の看護師確保のための活動	40	14.6%	19	22.6%	17	9.4%	76	14.1%
検案（検死）等を行う警察医の 活動支援、研修会等の開催	23	8.4%	11	13.1%	9	5.0%	43	8.0%
小児救急についての電話相談を 実施（#8000）	52	19.0%	16	19.0%	17	9.4%	85	15.8%
JMATやまぐち（山口県医師会災害医 療チーム）を編成し災害支援に対応	65	23.7%	19	22.6%	31	17.1%	115	21.3%
学校医、産業医として活動する 医師への研修会等の開催	51	18.6%	16	19.0%	27	14.9%	94	17.4%
世界糖尿病デーにおいてイベント の企画及び開催	42	15.3%	13	15.5%	33	18.2%	88	16.3%
健康教育テキストの作成	22	8.0%	5	6.0%	9	5.0%	36	6.7%
その他	3	1.1%	2	2.4%	2	1.1%	7	1.3%

7. 本会に対する印象（複数回答可）

	①		②		③		合計	
医療や医学の水準の向上に努めている	155	56.6%	44	52.4%	93	51.4%	292	54.2%
医師の技術・知識の向上に 取り組んでいる	128	46.7%	33	39.3%	82	45.3%	243	45.1%
医療制度問題に取り組んでいる	88	32.1%	33	39.3%	59	32.6%	180	33.4%
地域医療に取り組んでいる	204	74.5%	50	59.5%	136	75.1%	390	72.4%
医師の社会的地位の向上を 目指している	59	21.5%	18	21.4%	28	15.5%	105	19.5%
医師の利益確保を主張している	32	11.7%	10	11.9%	23	12.7%	65	12.1%
その他	0	0.0%	1	1.2%	5	2.8%	6	1.1%

8. 山口県医師会に期待すること・望むこと

- ・治療も大切だが予防にも力を入れて活動してほしい。これ以上、国の医療費を増やしてはいけない。
- ・医療の連携がスムーズに行えるようセカンドオピニオンや総合病院への紹介など配慮してほしい。
- ・老人が受けている医療全般に対して相談できる窓口を各自治体に設置してほしい。
- ・生きがいづくりを含めた公開講座の開催を希望。
- ・医師には、なかなかものが言いにくいイメージがあるので敷居を低くしていただけたらと思う。
- ・高齢化する農山村の地域の医療体制の整備、充実。
- ・高齢者社会にしっかり対応してもらいたい。
- ・医療格差をなくすため、医師の技術、知識の向上に努力してほしい。
- ・自分で意識し、アンテナを張っているのが医師会の情報を受け取っているが、自宅に居ても情報が得られると有難い。
- ・患者に寄り添った、上から目線でない医師の養成に力を入れてほしい。
- ・医師会の活動が身近に感じられない。もう少し身近で地域に密着した団体であってほしい。
- ・コンピューター入力に気を取られるドクターよりも、人の心に寄り添える（人の状況を観察する）ドクターを育ててほしい。
- ・病気や治療に関する公開講座の開催。
- ・最近、特に老若男女のことを考えて活動されていることが嬉しい。
- ・一般の人がいろいろな知識を得ることができるよう継続して開催してほしい。
- ・予防医療の現実化、健康増進に向けての県民個々の勉強の場を作って自らが可能な限り学べる場を提供してほしい。
- ・これからも医療情報を提供してほしい。市の方でもわかると有難い。
- ・各専門医が研鑽を積んでいただき、どこへ行っても適切な治療、アドバイスを期待したい。親身で温かい診療を心がけていただきたい。特に内科は最新の医療を学んでいただき、患者に返していただければ嬉しい。
- ・高齢者の医療対策に真剣に取り組んでほしい
- ・待ち時間の短縮と受診時の患者への対話重視という相反することではあるが早急に取り組み、効率的でハートのある取り組みの実現を望む。
- ・医師会の活動がこんなにあることを初めて知った。その中でも「県民公開講座の開催」と「JMAT やまぐちを編成し災害支援に対応」に期待している。
- ・医師の人数を増やすこと、医療費削減に努めてほしい。
- ・医療に関する情報を県民にわかりやすく発信してほしい。また、医師会の活動内容や状況を PR してほしい。

山口県医師会の活動認知度は決して高くない（4割強が全くあるいはあまり知らないと回答）。一方、認知されている活動としては、県民公開講座の開催を除けば、花粉情報や感染情報の提供、県医師会報、本会ホームページでの情報、JMAT やまぐちの活動であり、マスメディアや Web で発信するものが多かった。

本会の印象として、「地域医療に取り組んでいる」が複数回答ではあるが7割を超え、次いで「医療や医学の水準の向上に努めている」と「医師の技術・知識の向上に取り組んでいる」が5割程度であった。「医師の利益確保を主張している」

は1割強あった。

県民公開講座の参加者の地域や年齢については、今年度の3講座ともに山口市での開催であったため地域の偏りが目立った。参加者の年齢は50～70代が7割強を占めたが、11月に開催した山口県医師会主催の講座では30～50代が4割強と比較的若い年齢層の参加が多かった。

県民公開講座に参加してくださった皆様、アンケートにご協力頂いた皆様に感謝し、多くの貴重な意見を今後の医師会活動に活かしていきたい。